



# ちゅうりっぷ組だより <7月号>

平成29年7月20日 ときわ保育園 担当: 野口



7月に入り、日差しが強くなり、眩しい夏の到来となりました。  
 ちゅうりっぷ組の子ども達には、初めての水遊びです。最初は、「水に慣れる」ということから 始めることにし、水着を着ないで 服のままに 水遊びを行ないました。テラスにある大きなタイヤや、バケツへと 自分から着行って行き、中を覗いては 手を入れると、水をバシャバシャと叩いたり、玩具に触れたり、浴一口で水を流すと手を伸ばし、「きゃーきゃー」と喜び、自然に笑顔が あふれます。中には、触れてみたいけれど、ちょっと怖い子や水がかかるのが嫌な子もいますが、水遊びや 沐浴を通して、楽しんでながら、水の気持ち良さを 味わっていったらと思います。



最近、少しづつ 言葉を理解するようになり、「ちょうたい」といって 渡してくれたり、「お片付けですよ。ないないしてね」と声を掛けると、玩具をかごの中に入れてくれます。

又、友だちが泣いていると、覗いたりしているのび「いい子いい子してあげてね」と話すと、頭をなでたりする姿も見られます。このような関わりを大切にしたいです。これから本番となる暑い夏。体調を

崩しやすい時期ですので水分補給や室内温度、衣服の調節など、配慮し、元気に、夏を乗り切ってもらいたいと思います。

